

| | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 図工の導入スライド | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 図工 | 小学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図工の作品づくりの手順を示す。 ・ 動画や写真などの視覚資料を用いて、作品のイメージをもたせる。 ・ アニメーションやBGM、SEを挿入して、興味関心をもたせる。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末を大型テレビにHDMIケーブルを経由して接続し、アプリを起動する。 ・ スライドショーのモードにし、説明をしながらスライドを進める。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図工の作品手順写真、動画、タブレット端末、プレゼンテーション作成アプリ |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 切る、貼る、折るなど、手順をわかりやすく3つほどに分けて示した。 ・ 手順に入る前に、季節や生活にちなんだ話題、歌などを紹介して興味をひいた。 ・ 手元のみをアップで撮影することで、不要な情報を入れないようにした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 教員が目の前で実演するよりも、子どもが集中して注目できる時間が増えた。
- ・ 完成品や手順が、常にテレビに映されているので、作品を作る際に、いつでも参照できた。
- ・ タブレット端末のカメラアプリを用いて、友だちが作品を作る手元の映像を生配信することもできた。

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 光の学習 | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 理科 | 中学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 光の色は混ぜられることを知る。 ・ 光の色は分けられることを知る。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤、青、緑のLEDライトを使って、光が混ざった状態を作り、見てみる。 ・ 白色LEDライトをCDディスクに当てて、反射した光の模様を作り、見てみる。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ LEDライト3本以上、カラーセロハン、CD |
| 工夫点 | <p>詳しくはユーチューブの「120秒の科学」(光の三原色)を見ていただいた方が良いとおもいます。ただ、それを実際に行ってみるとなかなか思ったように進みません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CDで虹を出すところは、誰でも簡単に虹のような色を出せますが、この場所にクリアな色で見せたいと思ってしまうと非常に難しいです。だから楽しいとも感じました。 |

使ってみてよかったところ、効果等

虹を題材にして、音楽などの他の教科でも虹を扱ってきたので、理科でも扱いました。
 ・ 子どもは、音楽に合わせて思い思いに、ライトを照らしたり、虹を作ったり見たりして楽しんでいました。

| | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 夏の星座 | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 理科 | 中学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> 七夕の行事に合わせて、七夕の星のを知る。 夏の星座を見たり作ったりして、夏休みに出かけたときに夜空を見上げてほしい。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ブラックライトを当てると星が光る。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ペットボトル、台紙、シール、蛍光色が入った洗剤、ブラックライトなど |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> 星座をそれぞれの子どもができる方法で活動し、みんなで共同制作できるようにした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

七夕にかけて行った。短冊を作ったり七夕の話を読み聞かせをしたりと、行事を膨らませられた。

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|----|-----------|
| 教材教具名 | カレーライス之歌読み聞かせグッズ | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 国語 | 数学 中学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 具材の名前を覚えていく。 ・ 歌に合わせて、操作することで楽しく参加する。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌の歌詞を読んでから、音楽に合わせて具材を選び、なべの中に入れていく。 ・ 3番は具材が出てこないが、水を飲んだり、力が湧くの部分で力こぶのポーズをとるようにした。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 段ボール、野菜のおもちゃ、作った具材 |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ なべのふたを貼れるようにしたり、火をつけたところを見えるようにしたりした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 具材をはっきりと理解できていないところがあったが、具材の名前の理解は深まった。
- ・ 楽しく取り組んでいた。

| | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|-----------|
| 教材教具名 | 音楽(鑑賞)『たなばた』(織姫と彦星) | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 音楽 | 国語 中学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> 物語の内容や情景に合ったBGMや効果音を聴き、音楽を通して表現力や豊かな心を育む。 映像を見ながら朗読を聞き、ストーリーを知る。 | | | |

教材教具の概要



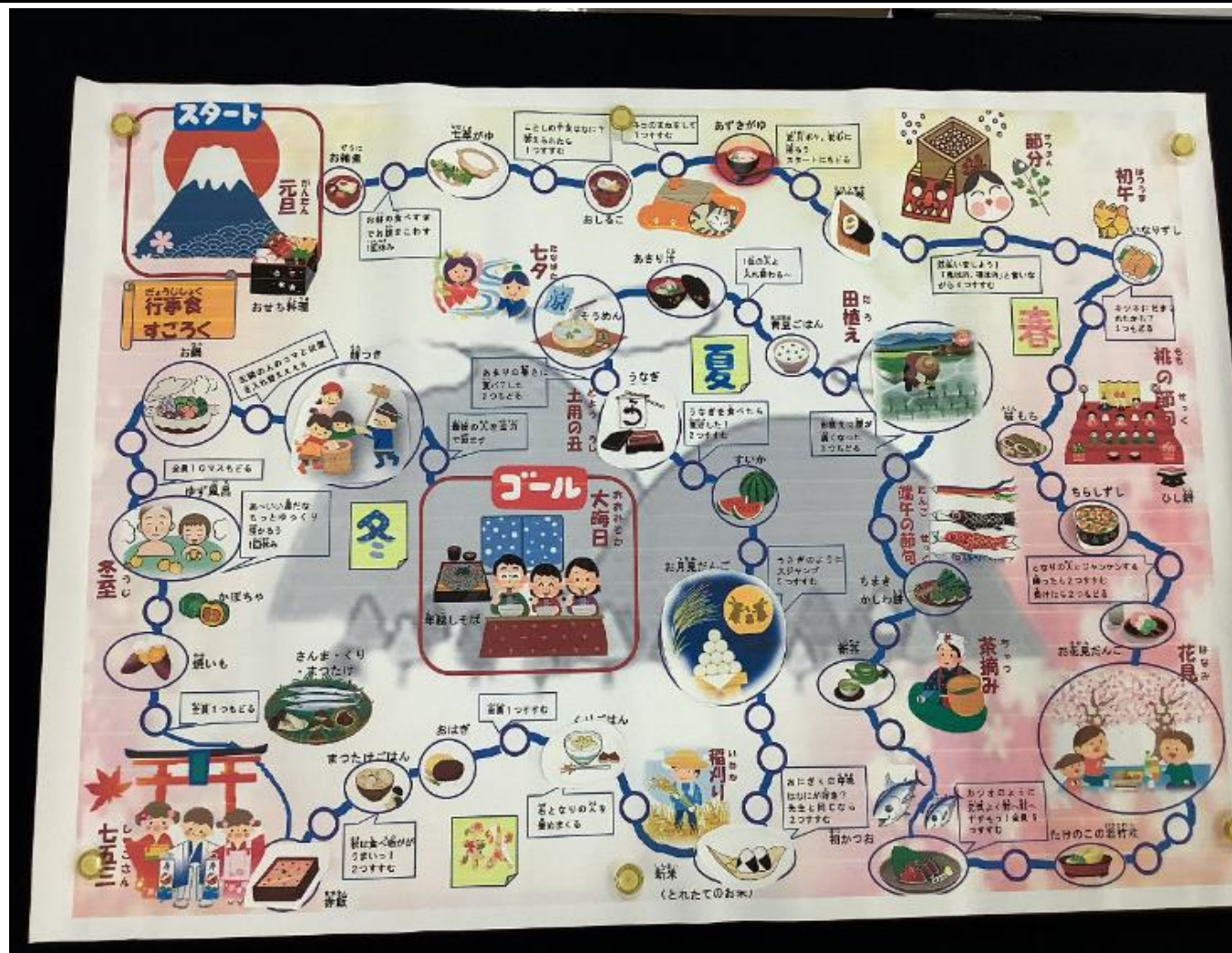
| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> タブレット端末を有効活用し、大型テレビで鑑賞する。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> 教員の朗読(録音)、フリーイラスト、パネルシアター用イラスト、ビデオ編集ソフト、CD |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> BGMの音楽を朗読時間に合わせ、音楽ソフトで編集した。 朗読は複数の教員に協力を依頼し、録音、編集した。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ストーリーに合わせ、さまざまな楽曲を取り入れて編集したことで、集中して鑑賞できた。
- 子どもが飽きずに鑑賞できるよう、ストーリーを10分以内で収まるようにしたことで、最後まで静かに鑑賞できた。

| | | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|------|-----|
| 教材教具名 | 行事食すごろく | 分類 | 授業 | | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 生活 | 日常生活 | 高等部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節と旬の食材のつながりを知る。 ・ 年中行事に沿った「行事食」の意味を知る。 ・ 友だちと親睦を深める。 | | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 4～8名で順番にさいころを振り駒を進めていく、いわゆる「すごろく」ゲーム。 ・ 正月(1月)から始まり、冬→春→夏→秋→冬、というように四季を巡り、季節ごとの食材や行事食を進みながら、大晦日(12月)でゴールする。 ・ 子どもの実態に応じて、駒やさいころを自作してもよい。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 模造紙、さいころ、駒、厚紙、ペン |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ イラストを活用して、食材や料理のイメージをしやすくした。 ・ 「好きなおにぎりの中身は?」「隣の人を褒めてください」など周りに関わり合うコメントを盛り込んだ。 ・ ゲーム感覚で取り組むことで、体験的に理解することを狙った。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 知っている行事食や食べたことのある食材が出てくると、感想を言い合ったり思い出したりするなど、身近な生活と関連付ける場面が見られた。
- ・ さいころの目を見て進む数を数えたり、コメントを読み取ったりする場面で、躓いている友だちにアドバイスするなど、助け合う様子が見られた。

| | | | | |
|-------|----------------------|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | かがり縫いで巾着袋を作ろう | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 職業 | 高等部 |
| ねらい | ・ 印を見て一人で取り組むことができる。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前準備: ひもを入れるところをミシン等で縫う、針で刺すところに印をつける。 ・ 養生テープで布地を机に固定する。 ・ 上から針を刺す。(縫い始め、縫い終わりは支援者) |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ガーゼタオル、とじ針、レース編み用糸、ひも |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 養生テープで机に固定することで布地が安定する。 ・ ガーゼタオルは目が粗く、とじ針(比較的安全)で縫うことができる。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 子どもが一人で取り組むことができた。
- ・ なみ縫いと違い、一方向(上)から刺せばよい。
- ・ 巾着袋のほかにも応用が利く。

| | | | | |
|-------|-------------------|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 横断歩道の渡り方 | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 社会 | 中学部 |
| ねらい | ・ 横断歩道の渡り方について知る。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | ・ パワーポイント教材で学習を行った後に、実際に横断歩道の教材で渡る練習を行った。 |
| 材料 | ・ プレゼンテーション作成アプリ |
| 工夫点 | ・ 実際の写真を入れることでイメージを持ちやすいと考えた。 ・ 振り返りを〇×クイズにすることで分かりやすく、全員が参加できるのではないかと考えた。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 実際に横断歩道の教材で渡る練習を行う際に、左右を確認したり、手を上げて渡ったりする子どもがいた。

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | メモスタンド | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 美術 | 中学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 道具(ミキサー)の扱いを学ぶ。 ・ 色や形などを発想し表現する。 ・ 素材が変化していく様子や創造活動を味わう。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ メモをクリップする。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 花紙、点字紙、水、紙粘土、クリップ、ボンド |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 色つけを花紙にすることで色を混ぜて作ったり、柄をつけたりすることができる。 ・ 土台の中身を紙粘土にすることで、★や♡などの形にくりぬいたり、好きな形に創造したり握り型で作ることもできる。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 家庭に持ち帰って使用できる作品になる。

| | | | | |
|-------|-------------------|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | お弁当づくりクイズ | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 家庭 | 高等部 |
| ねらい | ・ お弁当を作る時の注意点を知る。 | | | |

教材教具の概要

お弁当づくりについて
クイズ

食中毒（しよくちゅうどく）
の菌（きん）がふえるのは




あたらしいたべもの




ふるいたべもの

おべんとうばこに
いれるとき




プチトマトはへたをとり
あらっている




プチトマトはあらって
いれる

おべんとうばこに
いれるとき



プチトマトはへたをとり
あらっている



プチトマトはあらって
いれる

へたのまわりに 菌（きん）がついているから

使用方法

- ・ パワーポイント教材の画像をみせながら問いかけ、説明する。その後、プリント学習で内容を確認する。

材料

- ・ プレゼンテーション作成アプリ、素材写真

工夫点

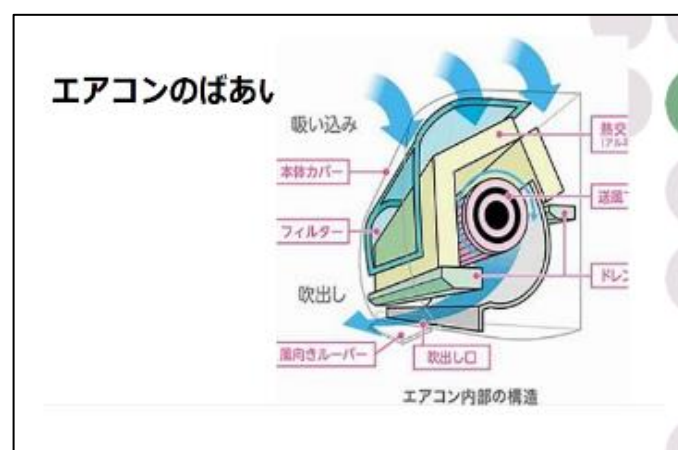
- ・ 調理実習をしながら出てきた伝えたいことをクイズにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 実習期間に自分でお弁当を作る（一部のおかず作りも含めて）経験が増えて来たので、身近な問題として伝えることができた。

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | エアコンのフィルターをきれいにしよう | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 家庭 | 高等部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルターとは何かを知る。 ・ フィルター清掃の必要性を知る。 ・ フィルター清掃の方法を知る。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイント教材の画像を見せながら問いかけ、説明する。 ・ 同じ画像を使った紙のマニュアルも用意し、手順を確認しながら清掃できるようにする。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーション作成アプリ、素材写真 |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容が伝わりやすい図を選ぶようにした。 |


使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 掃除機や水道水をフィルターにあてる向きに気をつけて、清掃することができた。

| 教材教具名 | 進路先の種類と給料 | 分類 | 授業 | |
|-------|---|-----------------------|----|-----|
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 家庭 | 高等部 |
| ねらい | 生活費の学習の中で、収入についての知識として進路先の種類別のおよその給料額を知る。 | | | |

教材教具の概要

進路先 (しんろさき) の
種類 (しゅるい) と
給料 (きゅうりょう)



学校 (がっこう)

```

graph TD
    A[学校 (がっこう)] --> B[就労 (しゅうろう)]
    A --> C[福祉的就労 (ふくしてきしゅうろう)]
    B --> D[①一般就労 (いっばんしゅうろう)]
    B --> E[②特例子会社 (とくれいこがいしゃ)]
    
```


①一般就労
(いっばんしゅうろう)

一般 (いっばん) の方 (かた) たちのなかには
はいてながいじかん はたらく

集中力 (しゅうちゅうりょく) OK

責任感 (せきにんかん) OK


対人関係 (たいじんかんけい) OK



①一般就労
(いっばんしゅうろう)

一般 (いっばん) の方 (かた) たちのなかには
はいてながいじかん はたらく

給料
110000～150000円



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイント教材で画像を見せながら問いかけ説明する。その後、プリント学習で内容を確認する。 |
|------|--|

| | |
|----|---|
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーション作成アプリ、素材画像 |
|----|---|

| | |
|-----|--|
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な内容として理解できるように心がけた。 ・ 進路先の不安をやわらげるような説明を心がけた。 ・ 難しい用語を画像で理解しやすくした。 |
|-----|--|

| 使ってみてよかったところ、効果等 | |
|------------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 始めは、進路に関する用語やしくみの理解が難しかったが、このパワーポイント教材を通して理解を深め、給料についてもおよその金額を知ることができた。 |

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|------|-----|
| 教材教具名 | 社会生活スライド | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 社会生活 | 高等部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 動画や○✕クイズを通して交通ルールについて知る。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーション作成アプリのスライドをテレビに映して提示しながら説明する。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末、プレゼンテーション作成アプリ、素材写真 |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 見てほしい箇所の動画は再生速度を少し下げた。 ・ 交通ルールを確認してから、○✕クイズに取り組んだ。 ・ 効果音をつけ、興味を誘った。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 動画をよく見て交通安全について興味を示す子どもがいた。
- ・ ○✕クイズにすることで積極的に答える子どもが多かった。
- ・ 授業の振り返りや家庭に帰って、社会生活の学習内容を口にする子どもが多かった。

| | | | | |
|-------|------------------------|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 布ボール | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 体育 | 高等部 |
| ねらい | ・ ボールを使った運動を楽しむことができる。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|------------------------|
| 使用方法 | ・ キャッチボールやティーボールに使用した。 |
| 材料 | ・ 布、中に詰める綿 |
| 工夫点 | ・ 柔らかい素材で掴みやすい形状にした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 強く打っても、遠くに飛びすぎない。
- ・ ボールへの恐怖心が減る。

| | | | | |
|-------|-------------------|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 手順カード入れ | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 生活 | 小学部 |
| ねらい | ・ 手順カードを入れて、提示する。 | | | |

教材教具の概要



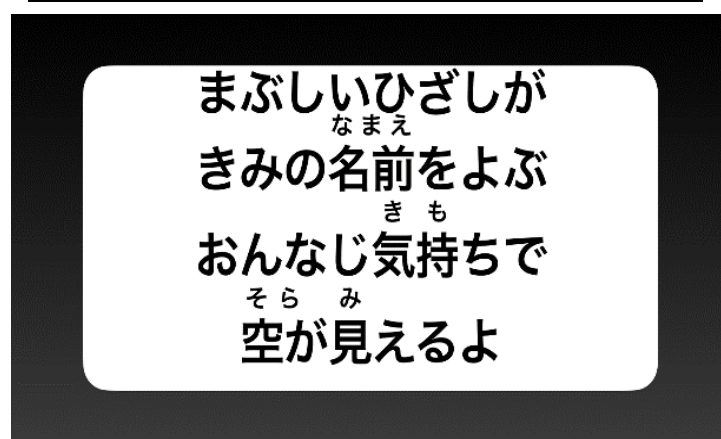
| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の手順カードを入れて使う。 ・ 一つの行程が終わったら裏返し、花丸を見せる。 |
| 材料 | ・ 硬質クリアケース、マグネット |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ マグネットを両面につけて、表裏で黒板等に貼って使うことができる。 ・ ラミネートしなくても手順書を扱いやすくした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 手順書作成の時間が短くなった。

| | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 音楽授業スライド | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 音楽 | 高等部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 見通しをもって授業に参加することができる。 ・ めあてに注目して活動を行うことができる。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | ・ 授業の流れにそってスライドを流す。 |
| 材料 | ・ プレゼンテーション作成アプリ、素材画像または写真 |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 音源編集などを行いスライドに全て埋め込んだ。 ・ 参加の難しい子どもが操作できるように、アニメーションの順番等を工夫した。 |

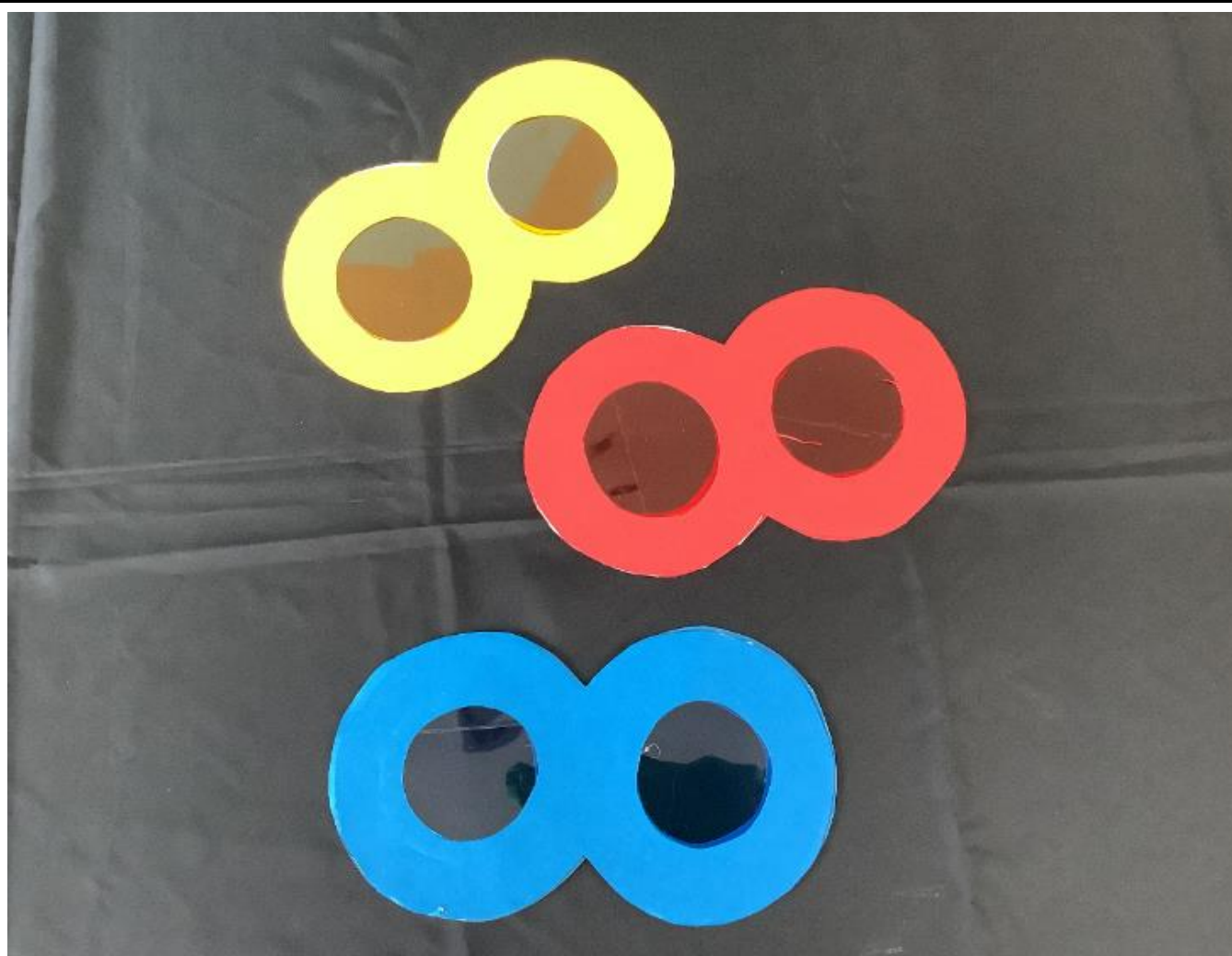
使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 子どもが見通しをもって授業に参加できるようになった。

令和5年度

| | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 音楽とんぼのめがね | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 音楽 | 小学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 発語がない子どもでも歌唱に参加できる。 ・ 歌詞をイメージすることができる。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌唱『とんぼのめがね』の歌詞に合わせて、セロハンのメガネをかけたり、セロハンを通してイラストを見たりする。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ セロハン、ラミネートフィルム、厚紙 |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ セロハンを強化するためにラミネートしたものを使用した。 ・ 注目が難しい子どもに対しては注視できるように教員がライトを点けて注目できるようにした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 自分からセロハンの色を歌詞に合わせて交換して、歌唱に参加する子どもがいた。
- ・ 注目が難しい子どもでも、セロハンのめがねに興味を持って、顔を上げることができた。

令和5年度

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | 振り返り動画 | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 理科 | 中学部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの学習を視覚的に振り返る。 ・ 画面に注目できる。 | | | |

教材教具の概要



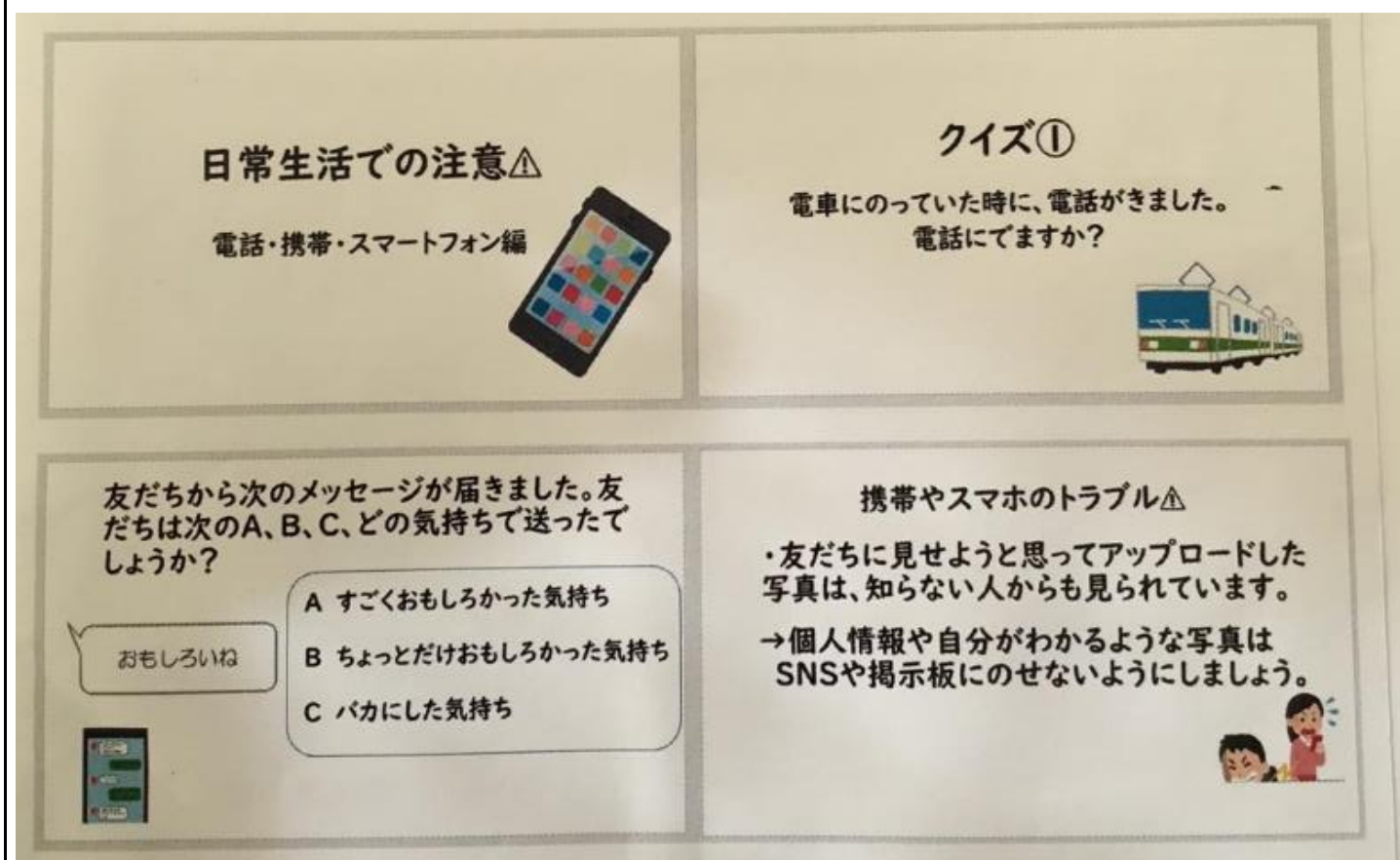
| | |
|------|---|
| 使用方法 | ・ テレビに映す。 |
| 材料 | ・ プレゼンテーション作成アプリ、画像データ |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の授業の様子を写真で撮っておき、本時の授業との繋がりがわかりやすいようにした。 ・ テンプレートを変えることでワクワク感を維持できるようにした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

・ 授業が始まると、子どもが何も言わなくてもテレビに注目し、静かに待つようになった。

| | | | | |
|-------|--|-----------------------|----|-----|
| 教材教具名 | マナー講座①電話・携帯・スマホ編 | 分類 | 授業 | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 総合 | 高等部 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> 生活においてスマホなどを使用する際に気をつけることやルールを理解することができる。 SNSのやり取りにおいて、文字のみでのやり取りの難しさに気づき、どのようなことに気をつければいいのかを考えることができる。 | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|---|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> スライドを見て、いくつかクイズに答える。 ワークシートを使用し、「嫌だな」と感じる言葉を選んだり、LINEのメッセージやスタンプを見てどんな気持ちで相手は送ったと思うか、みんなの意見を聞いて気づいたことは何かを考える。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション作成アプリ、ワークシート |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> 実際のメッセージアプリのスタンプや使用しそうな言葉を例に取り入れることで、自分のこととして具体的に考えられるようにした。 クラス全体で意見を共有することで、メッセージは人によって感じ方や捉え方が違うことに気づけるようにした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- 普段、何気なく送っているメッセージやスタンプでも、会話の流れやスタンプ、また人によって感じ方が違うこと等の気づきにつなげることができた。

| | | | | | |
|-------|---|-----------------------|----|----|----|
| 教材教具名 | 修学旅行 日程めくり | 分類 | 授業 | | |
| | | 対象授業等 (内容) (学部) | 社会 | 総合 | 余暇 |
| ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に行き先や工程を知り、見通しをもつ。 ・ 行事当日に手元で確認できるようにする。 | | | | |

教材教具の概要



| | |
|------|--|
| 使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1枚ずつめくり、予定を確認する。 |
| 材料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ カードリング、紙、ラミネートフィルム |
| 工夫点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1枚に1つの活動のみを記載することで、活動の切り替わりが分かりやすいようにした。 |

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 最後まで落ち着いて行事に参加することができた。